

女川原発関係年表・改訂版（内野光子作成）

1955年12月	原子力三法成立、翌年1月施行、原子力委員会発足
1957年11月	日本原子力発電発足、65年東海村、発電に成功
1964年7月	電気事業法公布
1967年7月30日	女川町議会、誘致決議満場一致で採択
1967年12月10日	石巻地区（1市+9町）原発誘致、県議会に請願、採択
1968年1月5日	東北電力、女川原発を女川町小屋取に建設決定
1969年1月16日	女川原発設置反対三町（女川・牡鹿・雄勝）期成同盟結成
1969年3月26日	東北電力土地買い取り交渉基本協定。6月14日漁協総会原発反対議決、70年10月から73年10月まで、漁協の反対運動、期成同盟のデモなど続く
1970年12月10日	女川原発設置の許可
1973年7月25日	資源エネルギー庁発足
1973年10月	中東戦争による第一次オイルショックを機に各漁協漁業権売渡を可決埋立て工事同意が続く
1973年12月21日	県議会原発促進意見書採択
1978年10月18日	県・女川町・東北電力安全協定締結
1979年3月28日	アメリカ、スリーマイル島冷却水漏洩事故
1979年4月4日	三町反対期成同盟会、新しい町政を作る町民連合が女川町・東北電力に対し女川原発白紙撤回要望書提出
1979年4月12日	女川漁協は県に安全対策を要望、以降、知事は国へ慎重を期す要望、女川町長が東北電力に建設に慎重を期すよう要望など相次ぐ
1979年12月25日	女川原発本格工事着工
1983年4月18日	女川原発PRセンター発足
1984年6月1日	女川原発1号機運転開始
1981年12月26日	阿部宗悦氏ら14名女川原発1・2号機運転差し止めを求め提訴、建設差し止め追訴、2000年12月19日、最高裁、棄却
1986年4月26日	ソ連、チェルノイブル原発事故
1989年4月26日	阿部宗悦氏ら9名女川原発2号機設置許可取消を求め行政不服審査法による異議申立
1993年4月28日	六ヶ所村、再処理工場建設開始。2016年12月21日再処理事業変更、原子力規制委員会、新基準に適合判断
1995年7月28日	女川原発2号機営業運転開始
1995年8月29日	日本原子力研究開発機構、敦賀市、速増殖炉もんじゅ運転開始、12月、事故発生。2003年1月27日名古屋高裁もんじゅ運転差し止め訴訟住民勝訴、2005年5月30日最高裁逆転敗訴。2010年5月6日運転再開。2016年12月21日廃炉決定
1999年9月	東海村、燃料加工施設、臨界事故
1999年10月	女川原発差し止め訴訟原告団等県内31団体、東北電力へ、3号機建設反対・1・2号機運転中止・廃炉申し入れ書提出
2002年1月30日	女川原発3号機営業運転開始
2005年8月16日	宮城県沖地震、女川原発全機自動停止
2008年11月	女川原発3号機プルサーマル計画、東北電力が宮城県・石巻市、女川町に事前協議申し入れ、2010年3月宮城県知事、計画了承
2011年3月11日	東日本大震災、福島原発事故発生、女川原発全機自動停止
2012年4月26日	女川原発、防潮堤建設
2013年3月16日	女川原発の再稼働をゆるさない みやぎアクション集会、活動始まる
2013年12月27日	女川原発2号機再稼働、東北電力、原子力規制委員会に申請
2013年4月	電気事業法改正始まる
2018年12月29日	女川原発1号機廃炉決定
2019年3月2日	市民団体による再稼働を問う住民投票の条例制定を求めた署名11万筆を踏まえ、野党5会派、県議会に住民投票条例案を提出、即日否決
2020年2月26日	女川原発2号機、原子力規制委員会の審査合格、工事完了2022年を目途に
2020年3月3日	野党4会派、県議会に住民投票条例案提出、否決

2020年6月14日 女川原発2号機再稼働の地元同意手続き延期を18団体から県知事への申し入れ
2020年8月19日 女川原発2号機再稼働、女川町議会特別委員会、賛成の請願採択、反対の陳情、町議会、再稼働事実上の容認。宮城県による住民説明会終了
2020年10月22日 県議会、再稼働反対請願が不採択
2020年10月23日 仙台高裁、石巻市民の県・市への再稼働地元同意差し止め却下決定

<参考>

日本の反原発運動略年表（はんげんぱつ新聞）

<http://cnic.jp/hangenpatsu/category/intro>

原子力年表（女川町）

http://www.town.onagawa.miyagi.jp/05_04_04_04.html#1970